

令和6年度 災害時福祉支援リーダー養成講座 ～過去の災害から学ぶ福祉避難所としての備えと課題～ 開催要綱

1 趣 旨

地震や台風による大雨水害等、大規模な自然災害は、全国各地で毎年のように発生しています。

これら災害時は普段の生活課題のみならず、潜在的な生活課題が噴出することとなるため、普段以上の福祉活動が必要となります。また、福祉避難所に指定される社会福祉施設においては、普段からの備えがより求められる状況となっています。

そこで、平時からの対策や災害時の備えを図り、福祉避難所運営のリーダー的な役割を担う者を養成することを目的として講座を開催します。今回は熊本地震時に福祉避難所を開設した実際のケースや福祉避難所の開設訓練等も参考にしながら、いかに災害があった時に福祉避難所を速やかに開設・運営していくか、実際開設してどのような準備や課題があったのかなどについて学び、福祉避難所としての備えや課題について考える機会とします。

2 主 催 三重県社会福祉協議会・三重県

3 日 時 令和7年2月7日（金）14：00～16：00

4 場 所 各所属（ZOOMによるオンライン講座）

5 対象者 ・大規模災害時に社会福祉施設および避難所【主に福祉避難所】で、リーダーとしての役割にあたることが予想される三重県内の社会福祉施設の職員
・三重県市町 福祉避難所担当職員

6 定 員 オンライン講座 90名

7 申込み 下記申込フォームからお申し込みください。なお、定員に達し次第受付を終了します。

【申込フォーム】<https://forms.gle/1EbN6WMEKLasosLA9>

※申込締切は1月24日（金）17：00迄です。



8 日 程 13：30～ 受付・入室開始
13：55～ 開会・オリエンテーション
14：00～ 講義

「過去の災害から学ぶ福祉避難所としての備えと課題について」

16：00 閉会

9 講 師 熊本県 DWAT（社会福祉法人リデルライトホーム 事務長）

木村 准治（きむら じゅんじ）氏

<講師略歴等> 平成8年に佐賀大学大学院理工学部電気電子工学科を修了後、平成19年に西日本リハビリテーション学院卒業。理学療法士、社会福祉士、介護支援専門員の資格を取得。平成28年の熊本地震で単独で福祉避難所を開設した経験を元に、令和2年の豪雨災害で熊本県 DWAT として、複数連携による福祉避難所を3か所開設・運営。令和6年能登半島地震では金沢市に派遣され、その本部機能を担う。これまでの経験を元に机上訓練ゲーム「熊本式福祉避難所立上げシミュレーションゲーム SgSE（スグセ）」を開発し、各事業所が連携して、事業継続及び福祉避難所開設までの流れを学べるよう全国で指導を行っている。また、令和6年11月26日には全国で初めて自治体と DWAT が連携した実訓練にも取り組み、災害時の福祉の役割を発信している。

10 問合先 三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 福祉育成支援課

TEL 059-213-0533